

創業 150 周年記念事業をスタートします！

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、約 3 年後の 2028 年 11 月 1 日に創業 150 周年を迎えます。

この大きな節目に向け、行内で立ち上げた「150 周年記念事業プロジェクト」において、地域と当行の未来について議論を重ねてまいりました。その結果、人口減少など地域を取り巻く環境変化に対応し、持続可能な地域社会を実現するには、地域の抱える課題を自分ごととして捉え、地域の皆さまと一体となって未来へ向けた取組みを今から始める必要があるとの結論に達しました。

このような背景を受け、百十四グループ全役職員の募集・投票により決定したメインテーマ「だから、挑む。」のもと、150 周年記念事業を下記のとおり開始しますのでお知らせします。

百十四グループは、これまで私たちを力強く支えていただいたステークホルダーの皆さまへの感謝の気持ちと地域の皆さまへの想いを“カタチ”にすべく、将来のありたい姿を見据えた様々な事業を実施してまいります。

記

1. 150 周年記念事業プロジェクトについて

概 要	20 代～40 代の多様な職員で構成し、“未来志向”をキーワードにしたプロジェクト。百十四グループと地域の未来についてワークショップ形式で議論を重ねてまいりました。		
主 な 協議内容	現状分析、将来のありたい姿を協議し、そのギャップを埋めるために 150 周年に向けて取り組みたい重要テーマを設定しました。 現状分析 人口減少など当行や地域の抱える課題 将来の ありたい姿 地域のプレゼンスを高める、 ステークホルダーにとってなくてはならない存在 ギャップ 150 周年に向けた重要テーマ 挑戦する文化 への変革 新たなブランド の確立 地域や会社の 課題を 「自分ごと」に		

2. メインテーマとロゴマークについて

150 周年記念事業 メインテーマ	ロゴマーク
だから、挑む。 ～ありがとうを、たしかなカタチに～ —込めた想い— 目的や理由は異なっても、皆が“誰か”のためにチャレンジし、そして挑戦する人の想いを全力で応援できる企業でありたい。150 年の感謝を未来へつなげ、その想いを“カタチ”にするために、私たちは挑み続けます。	 奥行きの中で上昇する矢印の上に「走る人」を配置することで、節目である 150 周年を超えて、その先の未来に向かって力強く「挑む」姿勢を表しました。

3. 創業 150 周年に向けた事業内容

期間	2025 年 11 月 1 日～2029 年 3 月 31 日
事業内容	これまでの感謝の気持ちを胸に、希望あふれる未来へとつながる記念事業を、地域の皆さまと一体となって実施してまいります。お客さま、地域の皆さま、株主の皆さま、職員それぞれに向けた施策を順次展開します。現在決定している記念事業は以下の通りです。 ▶ 地域のスタートアップ支援を目的とした「114GENNAI イノベーションファンド」の設立（2025 年 10 月設立済） ▶ 競技普及を目的とした香川県バドミントン協会・香川県卓球協会への寄付（2025 年 12 月実施予定） ▶ 高松商業高校書道部による書道パフォーマンス、作品展示（2025 年 12 月実施予定） 今後実施する記念事業については、内容および実施時期が決まり次第、随時お知らせします。

以上